



三浦版CCRC

東京から90分
豊かな自然と温暖な気候に恵まれた三浦でいきいき生活



生涯活躍のまち(日本版CCRC)とは

CCRCとは、

「生涯活躍のまち(日本版CCRC)」構想は、「東京圏をはじめとする地域の高齢者が、希望に応じ地方や「まちなか」に移り住み、地域住民や多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができるような地域づくり」を目指すものです。

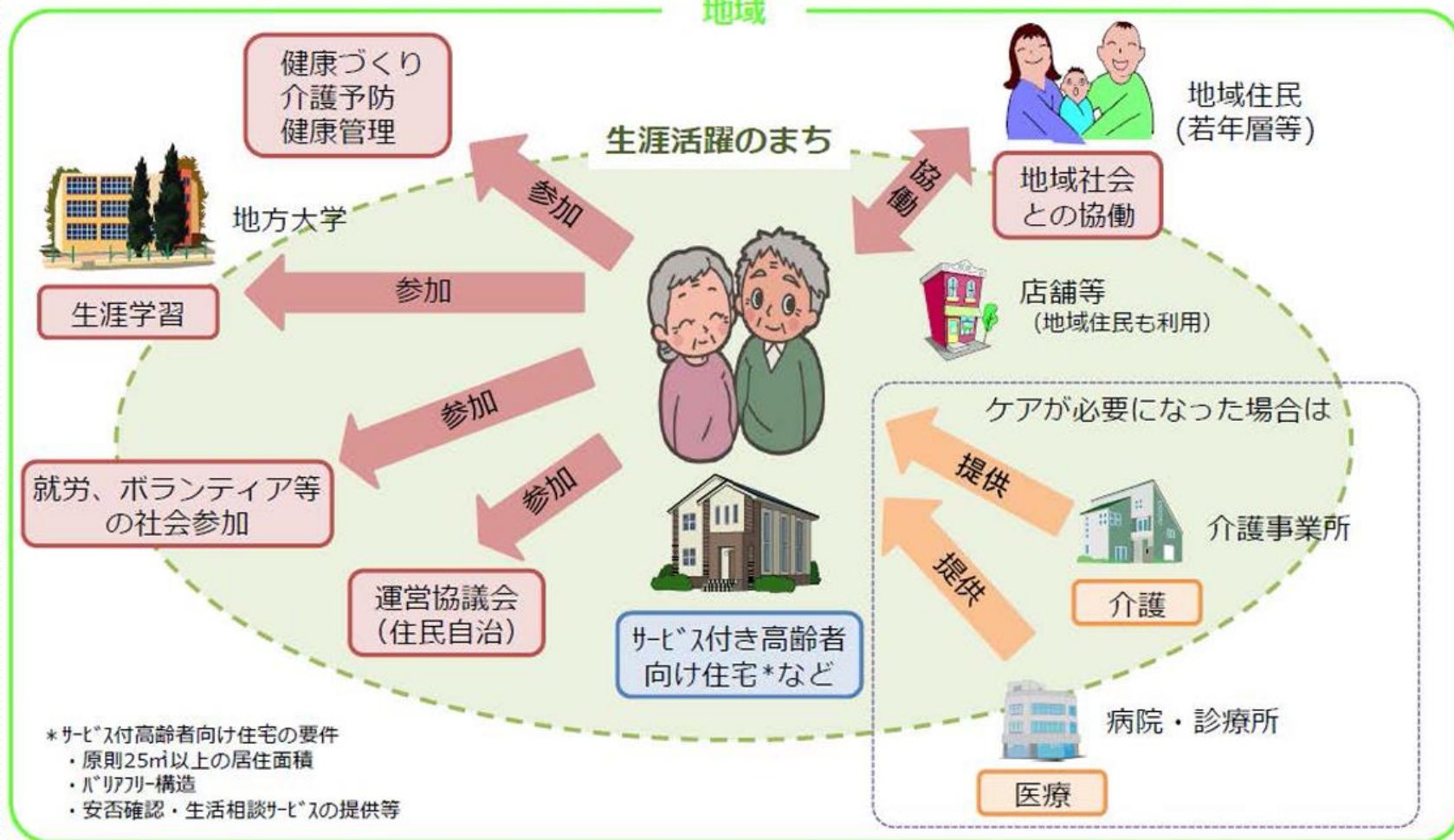
構想の主な意義としては、

- ①高齢者の希望の実現、
 - ②地方へのひとの流れの推進、
 - ③東京圏の高齢化問題への対応、
- の3つの点があげられます。

「生涯活躍のまち」構想の基本コンセプトは下記の7つです。

1. 東京圏をはじめ地域の高齢者の希望に応じた地方や「まちなか」への移住の支援
2. 「健康でアクティブな生活」の実現
3. 地域社会(多世代)との協働
4. 「継続的なケア」の確保
5. IT活用などによる効率的なサービス提供
6. 居住者の参画・情報公開等による透明性の高い事業運営
7. 構想の実現に向けた多様な支援

- ①健康でアクティブな生活の実現と継続的ケアの提供、②自立した生活ができる居住環境の提供、③入居者の参画の下、透明性が高く安定した事業運営によるコミュニティの形成を一体的に実現。



※事業の透明性・安定性の確保の方策：入居者の参画、情報公開、事業の継続性確保等

出典) 日本版C C R C 構想有識者会議 「生涯活躍のまち」 構想最終報告

三浦市の特徴

1. 自然環境

- 東京から電車で90分。**都心に程よく近く自然がたくさん存在**する。
- 三浦半島の先端に位置し、**海岸の景観が美しい**。海水浴場、灯台、海蝕崖など、海にまつわる名所が数多くある。
- 年間平均気温は16.5度、平均雨量は114.0mm(年間雨量1,367.5mm)の**比較的温暖な気候**である。



県立城ヶ島公園



馬の背洞門



三崎港



三浦産の野菜

2. 産業・観光

- 第一次産業主体の地域であり、その多くが**専業農家**である。**美味しい三浦産の野菜(ダイコン、キャベツ、スイカ、メロン、かぼちゃ、冬瓜等)**が豊富である。
- 「**かながわの名産100選**」に20品目(工芸品1、加工食品7、農林水産品12)選ばれている。
- 水族館(京急油壺マリンパーク)**や**市場(三崎魚市場)**など、海辺という立地を生かした観光施設が多い。

三浦市の特徴

3. 医療・介護

- **予防医療重視の健康づくり**に地域ぐるみで取り組んでいる。
- 神奈川県立保健福祉大学等7団体連携で**三浦を元気にするリビングラボラトリー**を運営し、生活支援サービスを開発している。
- 三浦市立病院が医療・介護連携のセンター機能を担いつつある。



三浦市立病院



三浦市総合体育館

4. 地域活動・イベント

- 春には**桜まつり**、夏には花火大会、秋には三崎港町春にまつり等**イベントが盛りだくさん**。また、三崎開港祭は、体験プログラムやツアーのイベントにより、市内外の人との交流を促すイベントとなっている。1月に行われる**チャッキラコ**はユネスコ無形文化遺産に登録されている。
- 他にも、社会福祉法人が開催する福祉センター祭りが開催されるなど、毎月複数の行事・イベントが開催されている。



チャッキラコ



桜まつり

三浦版CCRC構想のコンセプト

<地域資源の活用>

- 自然環境(海岸、温暖な気候)
- 産業・観光(第一次産業、食、)
- 祭りや地域イベント
- 医療施設、福祉施設
- 地域包括ケアシステムの存在

<地域課題への対応>

- 人口減少への対応
- 雇用の確保
- 公共交通機関の利便性向上
- 第一次産業のブランド向上

<移住者ニーズ>

- 高齢者が安心して暮らせる環境(医療・介護)
- 温暖な気候、自然環境
- 農水産物など食の新鮮さ・美味しさ
- 三浦市への移住を判断できる情報

三浦版CCRC構想の具体的なイメージ

～三浦版CCRCが目指すべき方向性～

1. 温暖な気候や自然環境、農水産物など、三浦市の地域資源の最大活用

- 豊かな農水産物、過ごしやすい気候、小網代の森をはじめとした自然があることに加え、都心までのアクセスに優れた本市ならではのライフスタイルを発信することにより転入者増加を図る。
- 地域資源を最大活用し、本市ならではのライフスタイルを提供していくことで、アクティブシニアにとって魅力的な移住地としていくことを目指す。

2. 医療施設や福祉施設、県立保健福祉大学と連携した、地域一体での未病への対応

- 地域住民、企業、行政、大学等が参画し、地域創生型オープンプラットフォームとなる「リビングラボラトリー」の運営を開始している。
- 未病を治すための健康指導教室の開催する。

3. 移住者の確保、産業創出による転出人口抑制など、人口減少対応と地域経済の発展

- お試し居住の実施や市民が行う移住促進イベントの支援等を実施する。
- 男女農業者と都市在住者との農業体験型交流イベントを実施する。

三浦版CCRC構想の具体的なイメージ

～三浦版CCRC構想 全体イメージ～

1. 予防医療重視の健康づくり

三浦市立病院をはじめとする地域の病院、診療所、企業、大学との連携を図り、アクティブシニアの病気予防、健康増進を図ることができるような仕組みづくりを目指す。

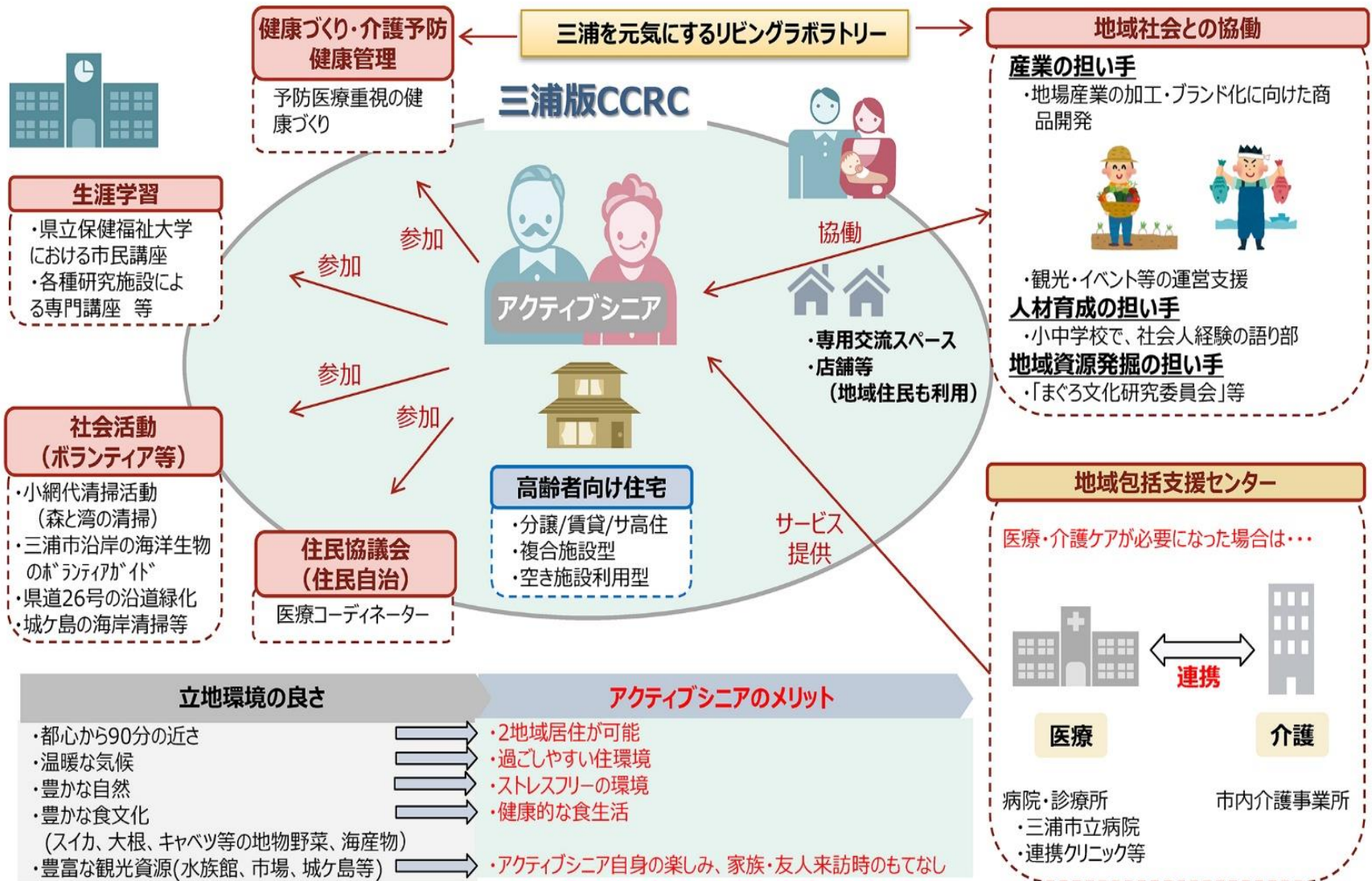
2. 地域社会との交流・協働

元気な移住高齢者が地域に溶け込み、地元の高齢者や若者、子育て世代と積極的に交流・協働し、地域の担い手として活躍することができるような仕組みづくりを目指す。

3. 要介護時にも安心できる継続的なケア

地域の病院等との連携を図り、アクティブシニアが要介護時にも安心して継続的なケアを受けることができるような仕組みづくりを目指す。さらにアクティブシニアと要介護高齢者が同じ施設に入居し、入居者同士がお互いに助け合う仕組み(コミュニティ)づくりを目指す。

～三浦版CCRC構想 全体イメージ～



三浦版CCRC構想 2種類のモデル

施設型CCRCモデル

首都圏アクティブシニア層を対象とした、セカンドライフコミュニティ

●想定される立地のイメージ

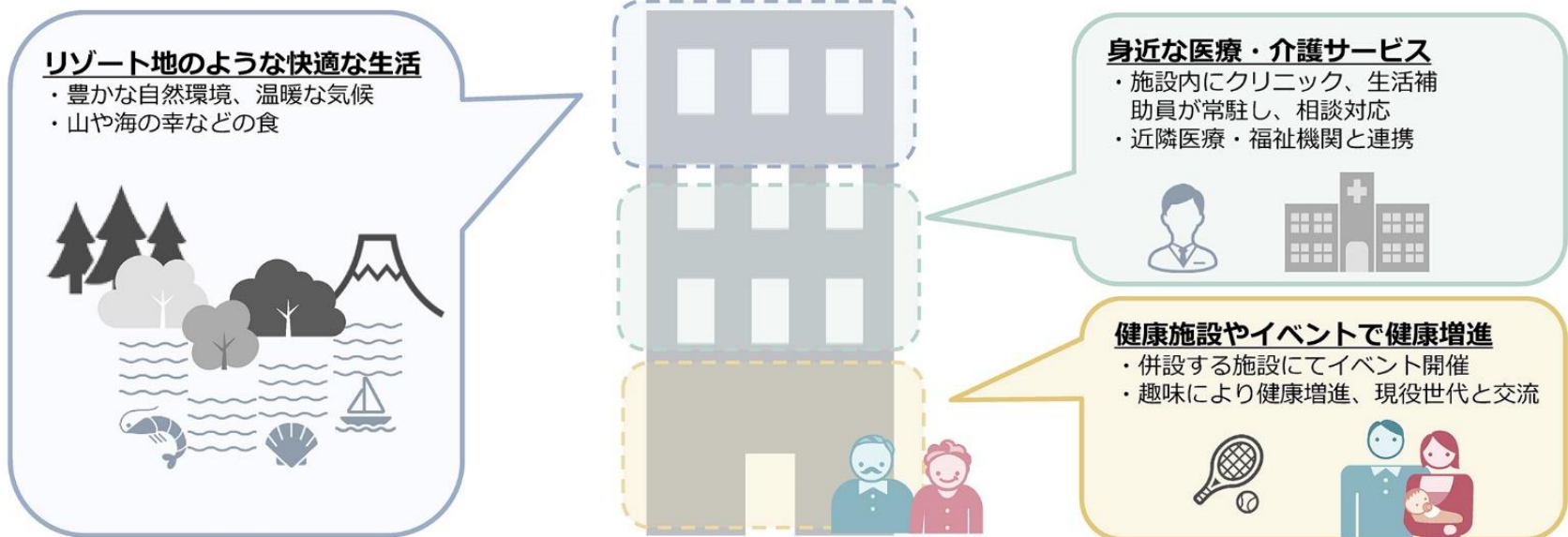
- ・市内において活用されていない大規模な遊休地を活用
- ・海辺の景観の美しさや自然環境の豊かさを活かした住まいを実現

●提供される住まい

- ・分譲マンション+コミュニティ施設（クラブハウス・グラウンドなど）を組み合わせた複合施設CCRC

●提案するライフスタイル

- ・三浦市の自然環境を楽しみつつ、コミュニティ施設では食を中心に様々なサービスを提供
- ・施設内にクリニックを併設するほか、近隣医療・福祉機関と連携、健康データ管理により未病に対応



三浦版CCRC構想 2種類のモデル

エリア型CCRCモデル

地域資源・観光産業連携型コミュニティ

●想定される立地のイメージ

- ・市街地において活用されていない施設や空き家を活用
- ・既存の集落や市街地など、地場産業等（主に第一次産業）と連携したコミュニティを構築

●提供される住まい

- ・空き施設等を活用して移住者の住まいとしてリノベーションし、エリアの特徴に応じて地域社会と交流

●提案するライフスタイル

- ・地場産業の加工・ブランド化に向けた外部の視点からの関与により、生き甲斐を創出
- ・地域イベントへの企画、地域おこしやPRなどでの関与により、地域住民や多世代交流を促進

立地環境の良さ（生涯学習）

- ・豊かな自然環境、温暖な気候
- ・地場産業の充実（第一次産業）



三浦版CCRC

イベント開催時の手伝いにより交流 （地域社会との共働）

- ・市内にはイベントが数多くあり、それらの手伝いにより住民や多世代交流



産業の担い手（社会活動）

- ・地場産業の加工・ブランド化に向けた商品開発



三浦版CCRC導入による効果・影響の体系

移住者と既存住民との間で地域コミュニティが形成されにくいという懸念がありますが、移住者と既存住民をつなぐ共有スペースを確保したり、皆で楽しめるイベント開催等により、お互いの距離を縮めることが可能です。

三浦版CCRC導入による効果・影響は以下の通りです。

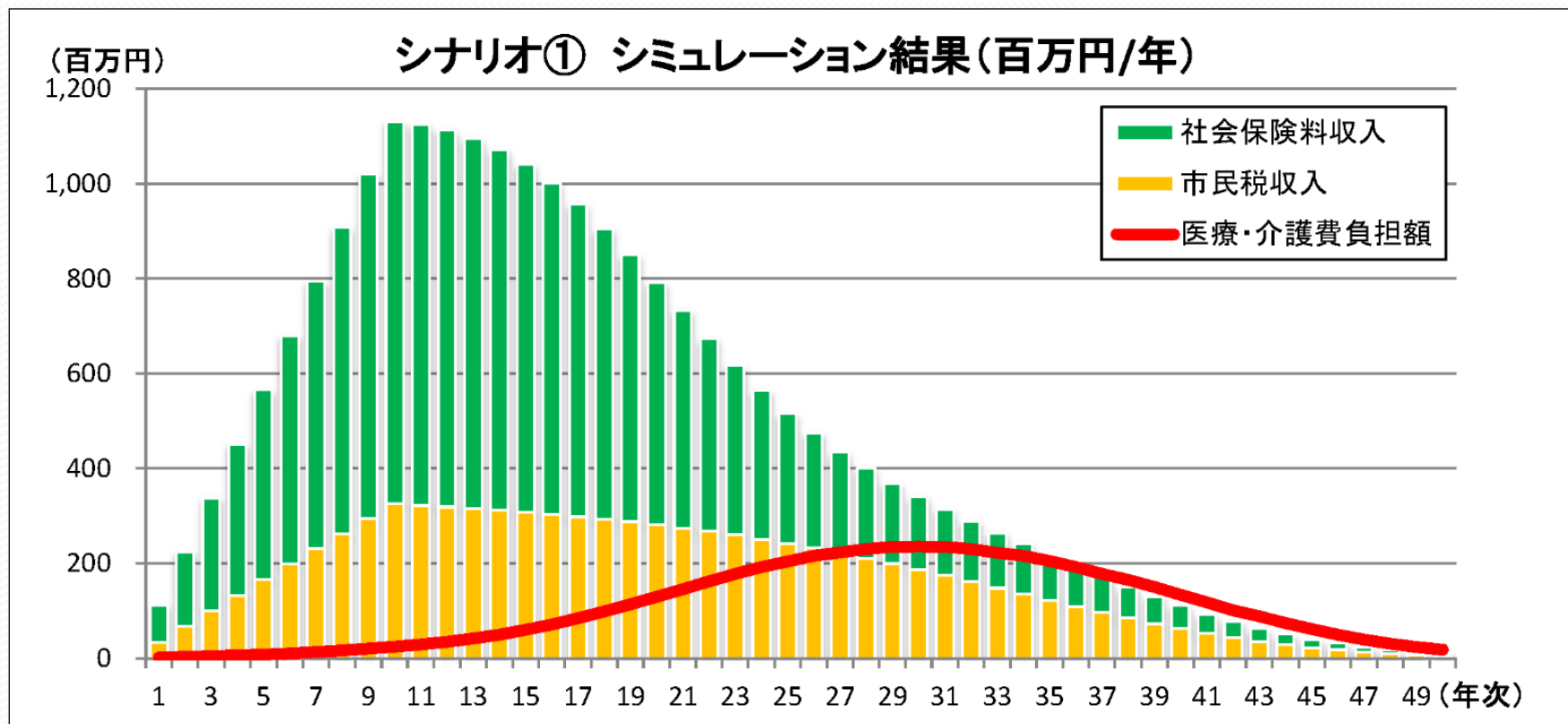
■ 三浦版CCRC導入による効果・影響の体系

	家族移住者	移住者	既存住民	地域
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ■豊かな自然や食文化に触れる機会の増加 ■安心感の向上 ■介護負担の軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ■健康寿命の延伸 ■楽しみや、生きがい・やりがい活動への参画 ■自然や食など豊かな環境 ■将来の医療・介護の安心 	<ul style="list-style-type: none"> ■新産業創出による就業機会の増加 ■社会参加機会の増加 ■楽しみや、生きがい・やりがい活動への参画 	<ul style="list-style-type: none"> ■人口減少への対応 ■雇用誘発効果 ■経済波及効果 ■市税収入増・社会保険料収入増効果 ■遊休地の有効活用
課題	<ul style="list-style-type: none"> ■家族関係の希薄化 ■距離が離れることに伴う緊急時対応等への不安 ■子育てへの協力者としての高齢家族の存在 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域コミュニティとの融和 ■就業機会や活躍の場の確保 ■移住に伴う生活費の不安 	<ul style="list-style-type: none"> ■新しい移住者との融和 ■医療・介護の受け皿の不足に対する懸念 ■CCRC導入に対する理解の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ■継続的な移住者の受け入れ ■高齢化率の高まり ■将来の医療・介護保険財政への負担増

三浦版CCRC導入によるメリット

■ 導入から1年後には医療・介護費用が社会保険料・市民税収入を上回ることが想定され、市の財政負担が累積します。市民税収入により賄うことができると推計されました。医療・介護費にかかる将来的な市の負担増を補償して、健康寿命を延ばしていることのための取り組みが求められています。

■ CCRC導入による市の負担額及び収入の推移

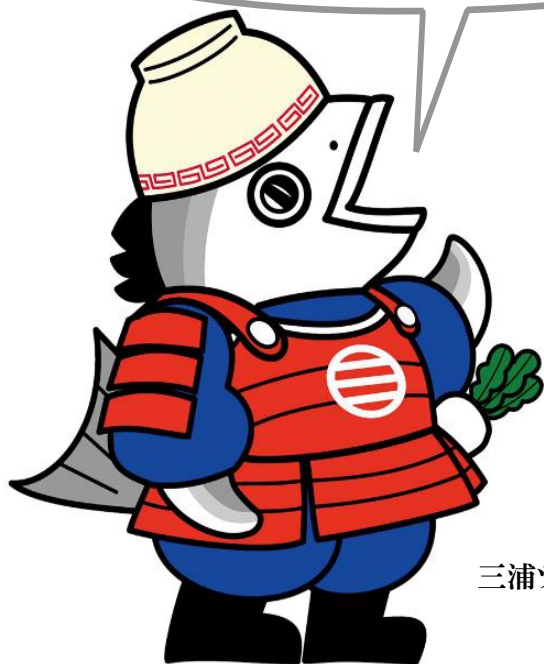


三浦版CCRC

東京から90分

豊かな自然と温暖な気候に恵まれた三浦でいきいき生活

アクティブシニアの移住は、移住者だけでなく
これまで三浦市に住んでいた住民や地域(市)
にとっても沢山のメリットがあるんだ！



三浦ツナ之介

